

バイオイノベーションに向けた新しい視点

生物や生命の世界では、ここ数年の間に、マルチオミクス解析やナノテクノロジーのめざましい発展と、最新のICT技術の融合によるバイオテクノロジーの飛躍的進歩により、生命の真の姿と実用への道が見え始めています。

本年度は、バイオテクノロジーを活用したイノベーション創出に向けて研究を進めておられる講師の方々をお招きし、バイオ計測技術に関するシンポジウムを開催します。

平成30年

8月1日(水)

13:00~17:20

- 開場 12:00 -

《 交流会は 》
17:40~19:30

プログラム (敬称略)

13:00~13:05 / 開会の挨拶

13:05~13:45 / 『ISFETセンサーを利用したバイオ計測とその可能性』

◆ 泊 直宏 (京都市産業技術研究所 バイオ系チーム 主席研究員)

13:45~14:25 / 『分子夾雑の生命化学を目指して』

◆ 浜地 格 (京都大学大学院工学研究科 合成・生物化学専攻 教授)

14:25~15:05 / 『マイクロ流体デバイスを活用した単一がん細胞の遺伝子解析』

◆ 吉野 知子 (東京農工大学大学院工学研究院 生命機能科学部門 教授)

15:05~15:15 / —— 休憩 ——

15:15~15:55 / 『ブルーバイオテクノロジーの隆起』

◆ 植田 充美 (京都大学大学院農学研究科 応用生命科学専攻 教授)

15:55~16:35 / 『生物間相互作用解析からの視点』

◆ 野村 暢彦 (筑波大学大学院生命環境科学専攻 教授)

16:35~17:15 / 『非侵襲ガン予知への線虫活用の視点』

◆ 広津 崇亮 (株式会社HIROTSUバイオサイエンス 代表取締役)

17:15~17:20 / 閉会の挨拶

17:40~19:30 / 交流会 (会場:京都市産業技術研究所2階 (有料))

《会場》
サイエンスホール

京都リサーチパーク東地区
1号館4階

《交流会:京都市産業技術研究所2階
多目的ホール(京都リサーチ
パーク西地区9号館南棟)》

JR嵯峨野線 丹波口駅より 徒歩5分

参加費

無料

《交流会参加費》
一般:2,000円
学生:500円

定員

100名

(先着順)

◆ 申込方法:以下の事項を明記の上、Eメール又はFAXでお申込みください。(裏面参照)

件名/タイトル:【申込】8/1シンポジウム2018

本文:①お名前 ②御所属 ③部署・役職 ④E-mailアドレス
⑤電話番号 ⑥交流会(参加2,000円・参加500円・不参加)

E-mail:kistinfo@tc-kyoto.or.jp FAX:075-925-5491

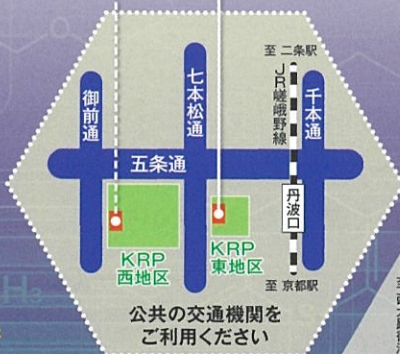
◆ 申込締切:平成30年7月25日(水)

● 主催:京都市、(地独)京都市産業技術研究所

● 協賛:NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議、一般財団法人バイオインダストリー協会
立命館大学総合科学技術研究機構バイオメディカルデバイス研究センター、株式会社シーエムシー出版

● 後援:京都リサーチパーク株式会社

● 問合せ先:(地独)京都市産業技術研究所 経営企画室 京都バイオ計測センター(担当:山本,増井,内藤) TEL:075-326-6101



バイオイノベーションに向けた新しい視点

FAXでお申込みされる方は、下記に必要事項を記入して送信してください。

● 申込締切 / 平成30年7月25日(水) ※定員になり次第締め切らせていただきます。

FAX : 075-925-5491

| | | | |
|--------------------|---------------|-------------|------|
| ふりがな | | | |
| お名前 | | | |
| 御所属 (企業・大学・機関等) | | | |
| 部署・役職 | | | |
| E-mail アドレス | | | |
| 電話番号 | | | |
| 交流会 (○で囲んでください) | ・参加 一般 2,000円 | ・参加 学生 500円 | ・不参加 |

<個人情報の取扱いについて>

個人情報の利用目的

本申込書に御記入いただきました貴方の個人情報は、主催者で管理し、本イベントの運営に掛わる資料の作成や主催者からの連絡、今後の催事の案内に利用させていただきます。

